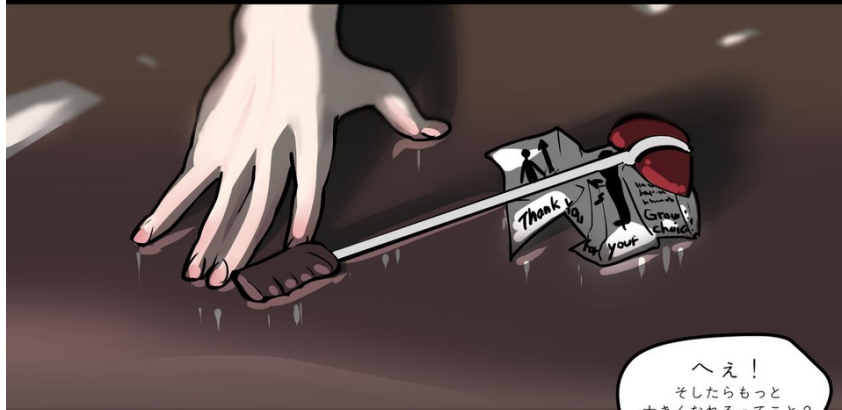
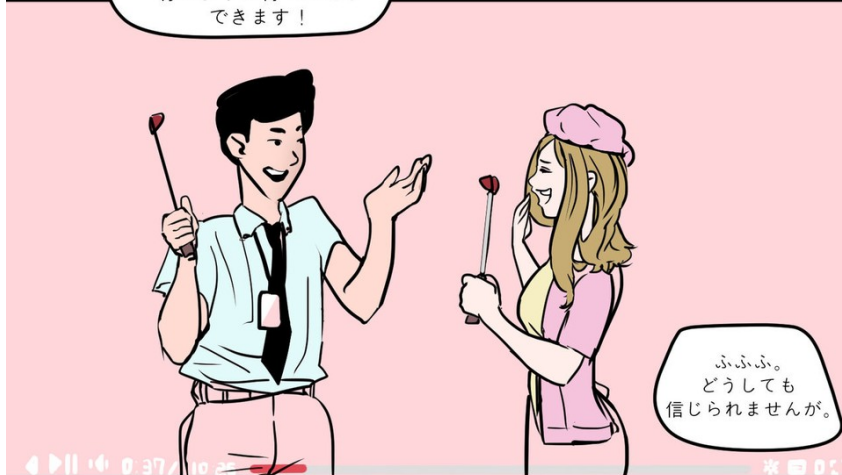


成長版って、成人になったら
開まるってこと？
それは"うそ"です！



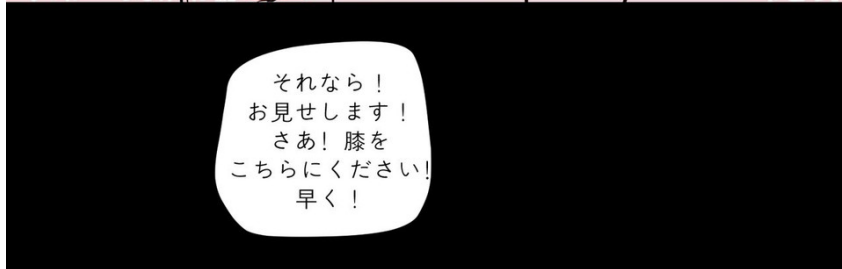
へえ！
そしたらもっと
大きくなれるってこと？

そうなんです！
わが社の「成長ハンマー」を
使うとしたら
竹のように育つことが
できます！



ふふふ。
どうしても
信じられませんが。

それなら！
お見せします！
さあ！膝を
こちらにください！
早く！



何してるんですか！
キャアツ！



さて、
この方はこれから
'竹'です！！
姉妹品には「筋肉ハンマー」も！

おい、
逃げて！！



それで..
ここまで来て言う言葉が
あのバカハンマーの
相手になってくれって？
...どうかした？



いやいや、
損することないよね？
期待しているのは
全部知ってるよ~？

そんな期待は
高校を卒業して
終わりましたね。

早く消えろ。

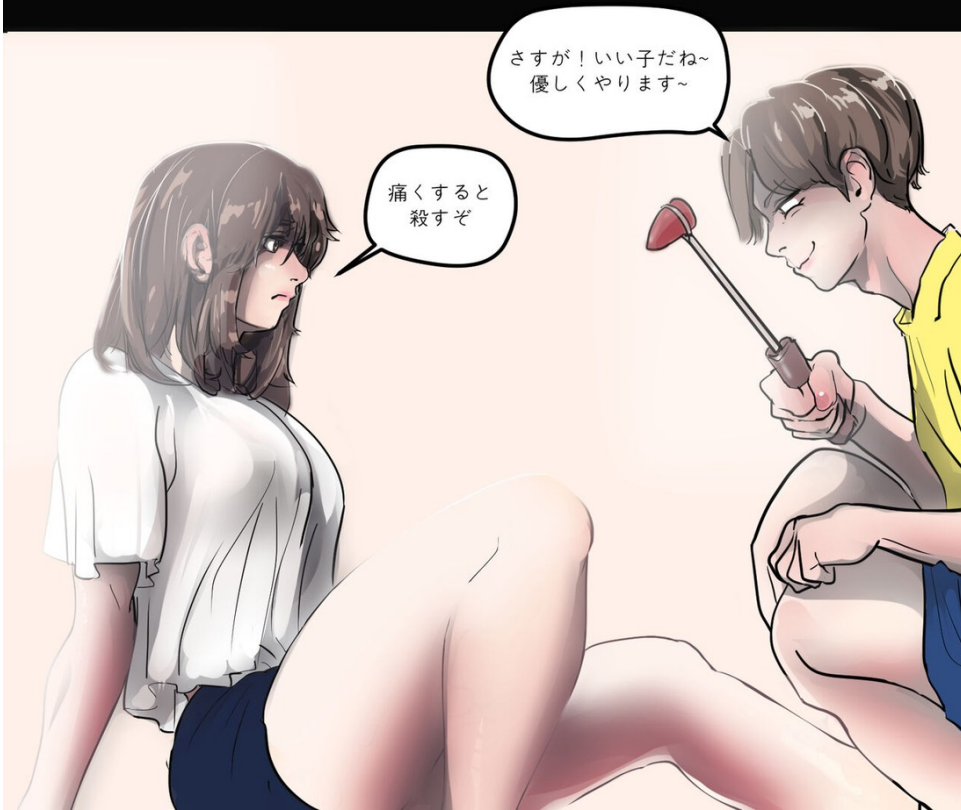
お前のこと考えて
買ったのに..
しなければ..私..泣く..

ああ！
やるよ、
やればいいじゃない！



さすが！いい子だね~
優しくやります~

痛くすると
殺すぞ





…ジャンネン!
フェイクでした!!

この
クソ野郎が!



ハンマーで叩かれて、6時間後…。



お腹すいた…



さっきからどうして
こんなにお腹が
空いているの？



ところで.. どうやって
返したらいいんだっけ？
まだ痛いじゃない。

まあいい。
後で考えよう。



うちのお姫様~
夜遅く何か食べたら
健康に悪いです~



えっと...
ママ...？



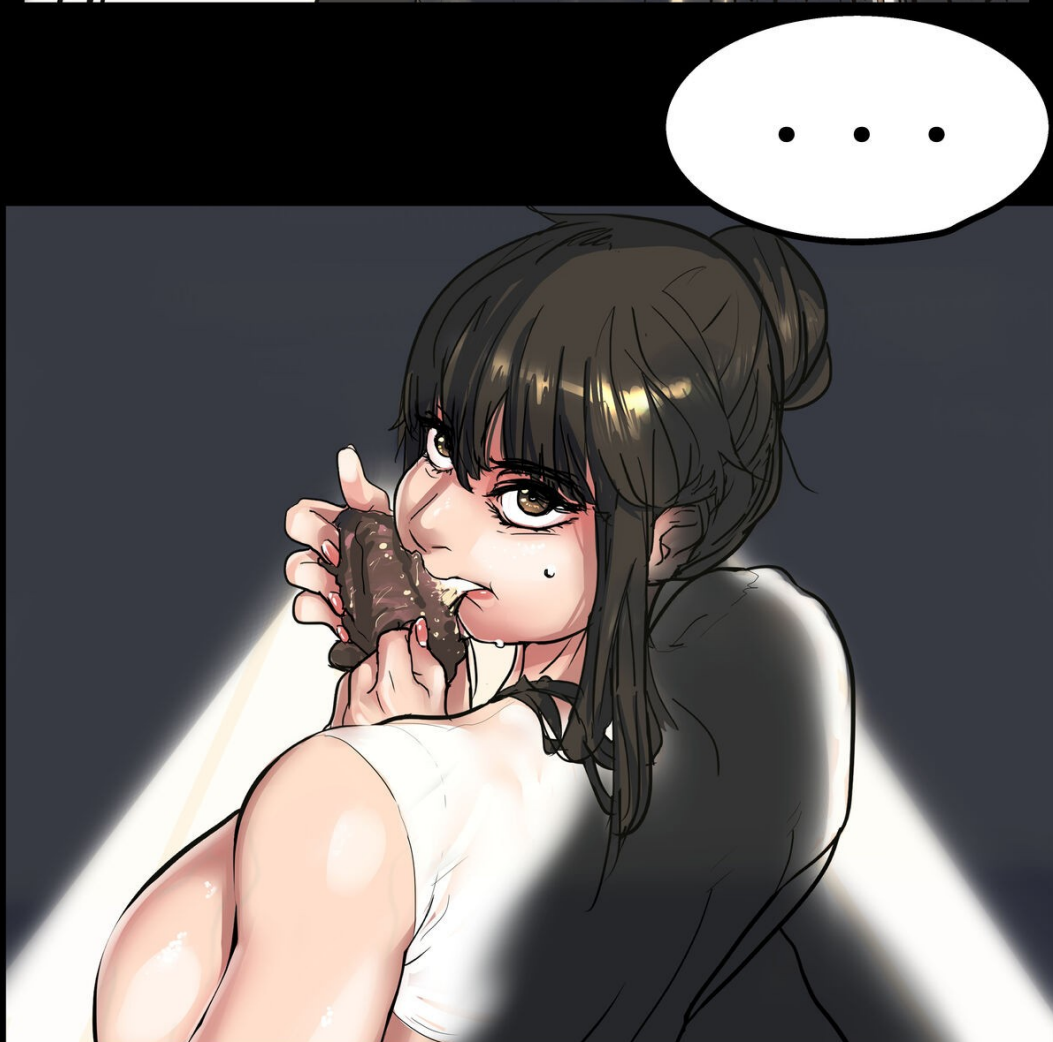
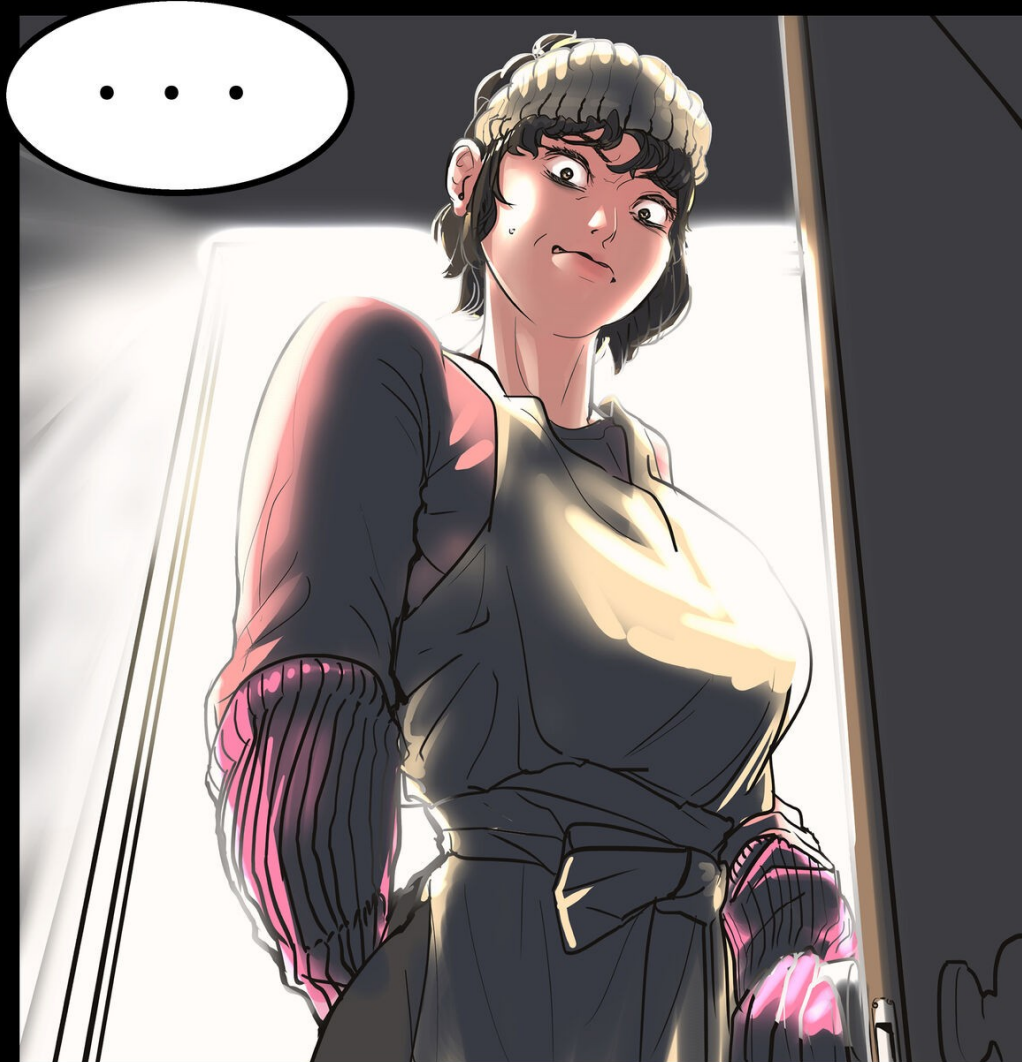
あの...
どちら様ですか？

母の...
可愛い娘です...。



うちの娘は
あなたのように
巨大な猪ではないんですよ。
警察呼びます！

ママ！
説明するから！！
ちょっと待って！！

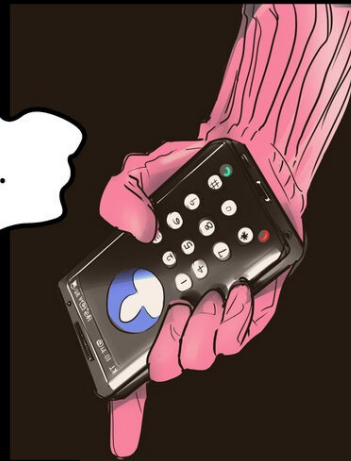




あんたが本当に
うちの娘？
...
いろんな部分で
全然違うんだけど...？

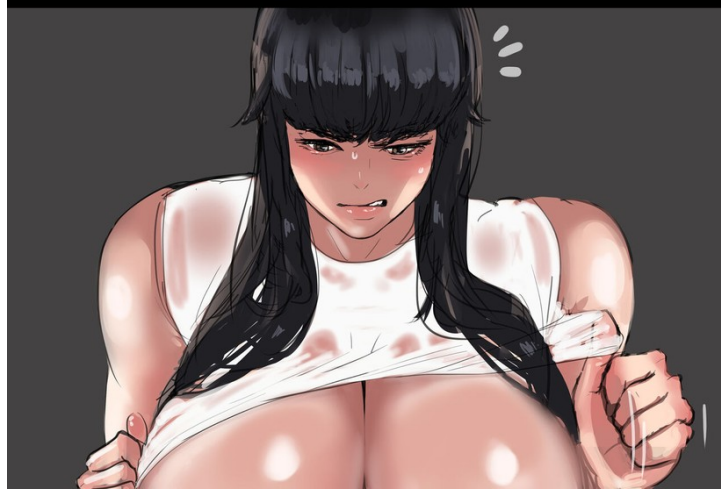
いや、
お腹が空いて夜食は少し
食べたけど...
急に知らない人にするの？

.....



あ、もう！
なんでタッチが
できないの!!!



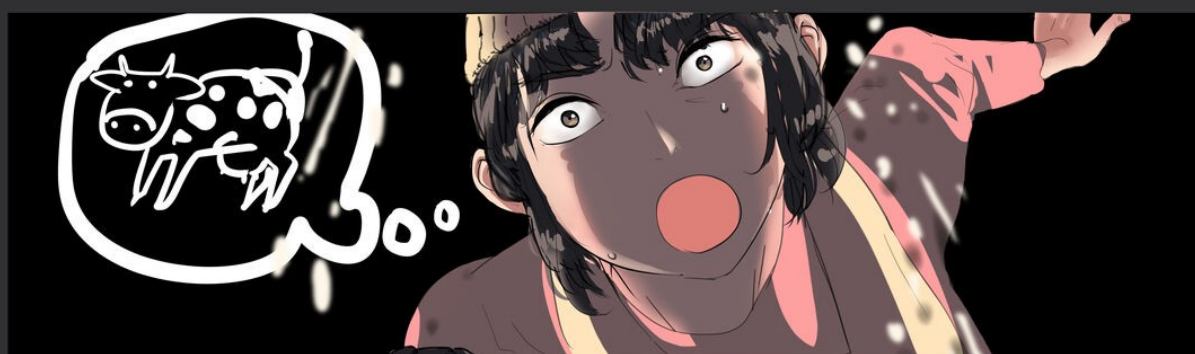


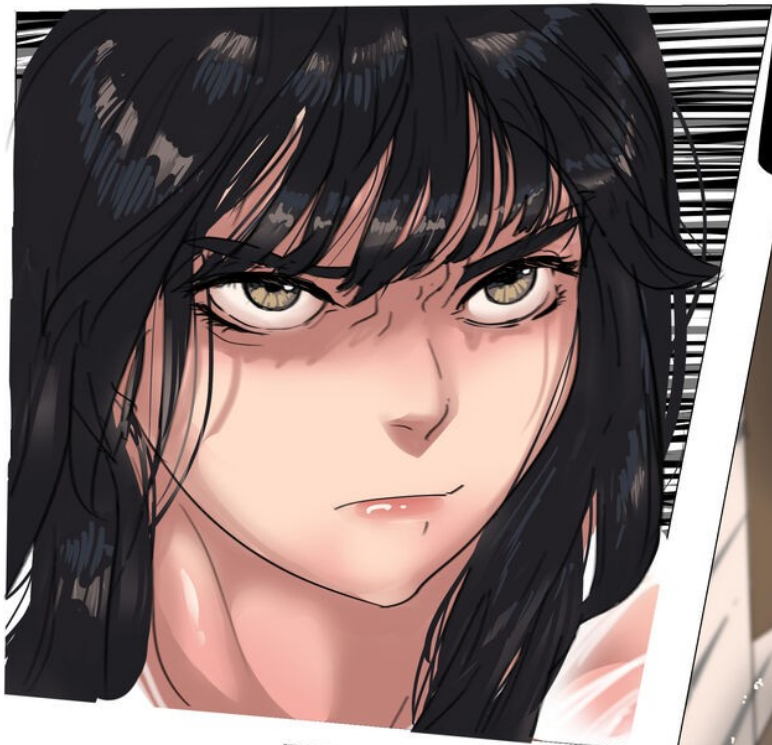


ええええ？？？
何だよ
このおっぱいは！！





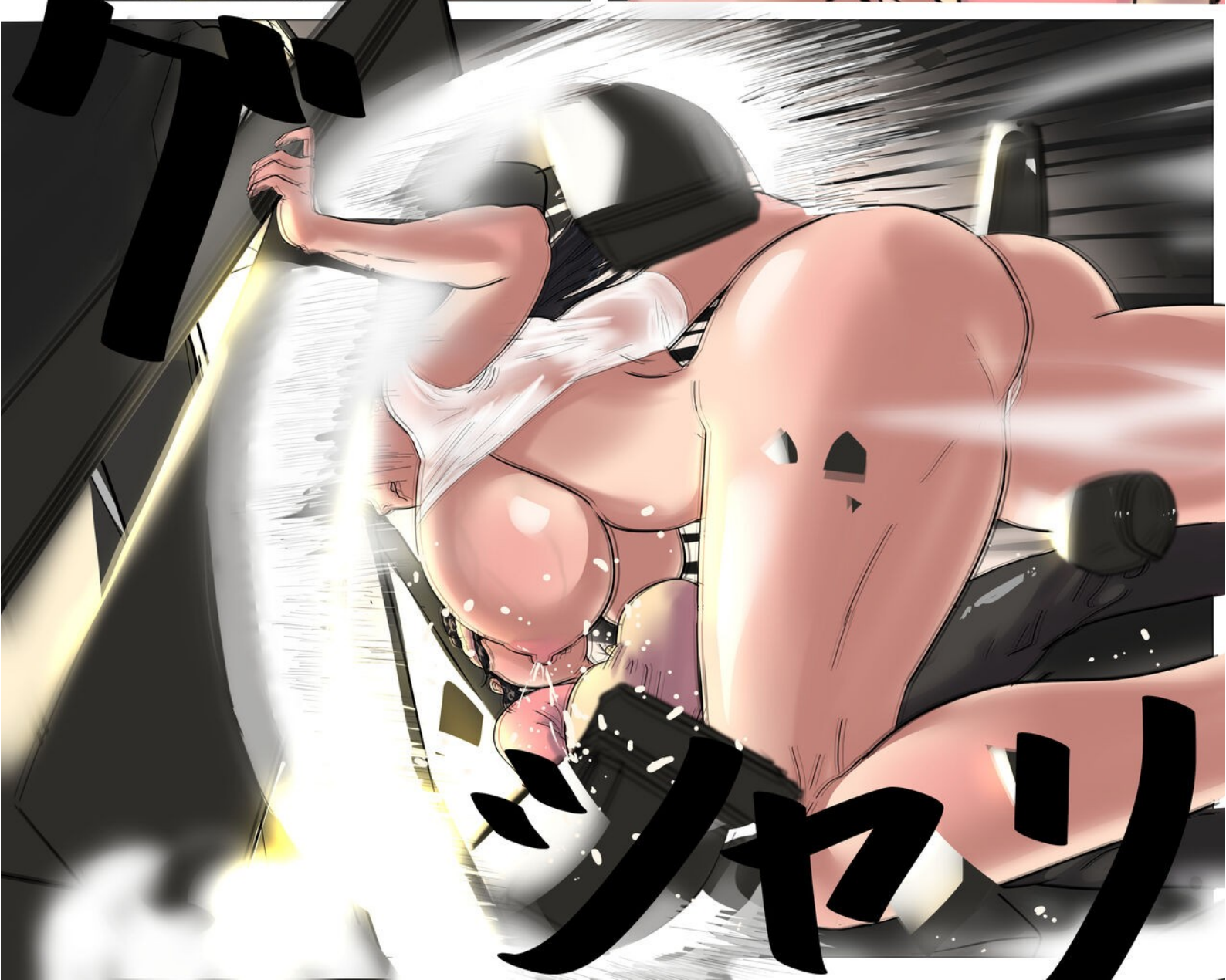




捕まえた

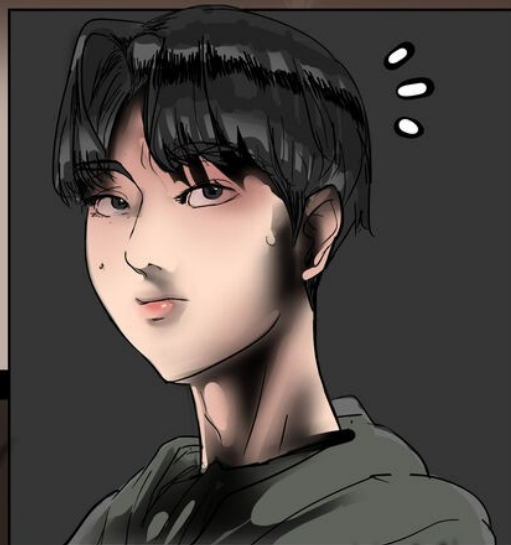


お母さん！
冷凍庫の値段
いくらだったっけ？



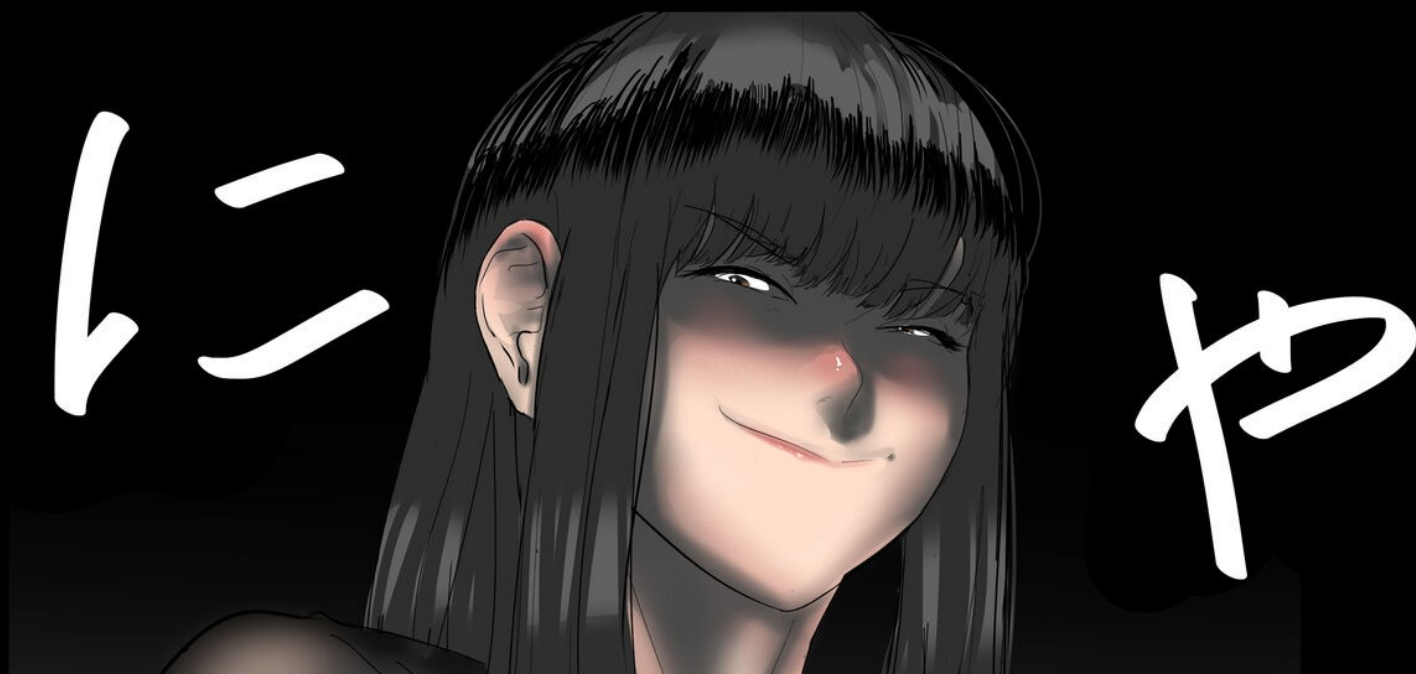
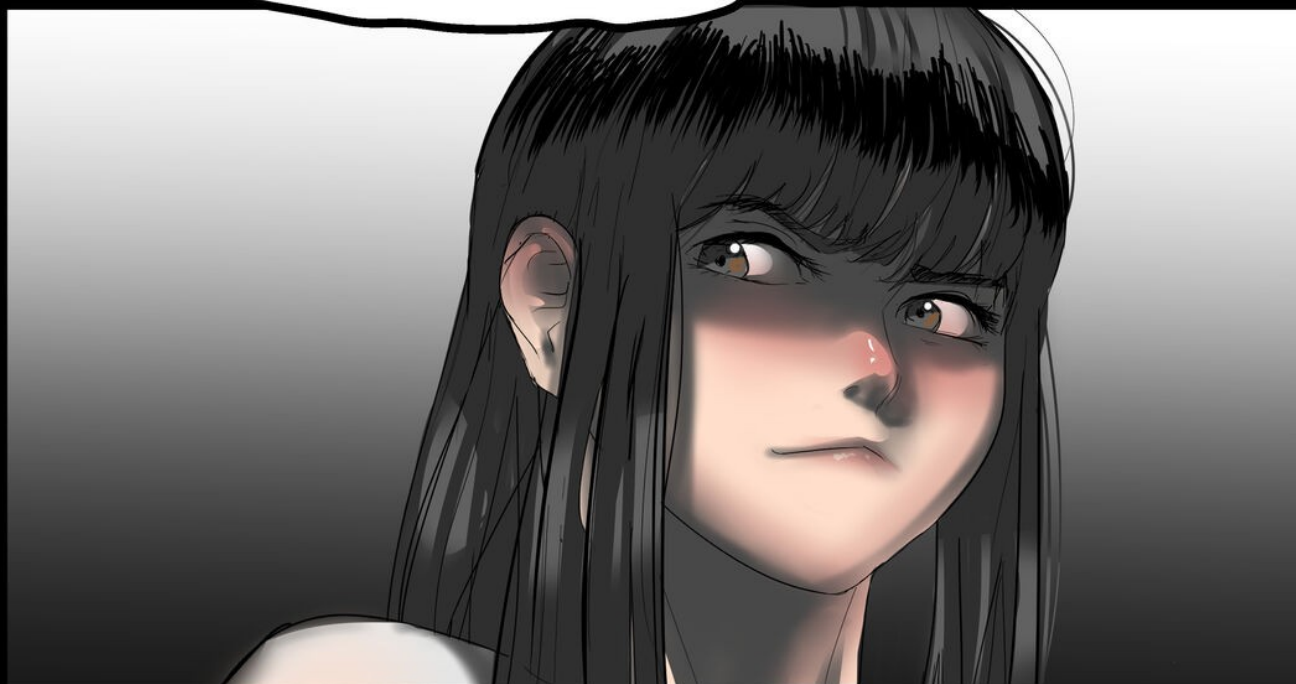


ここは一体どこだ？





おい、こびと！
ハンマーに当たって
背は少し伸びたのか？







今、
何だっけ？！



一体
何だって！！



ハー



ハー

ポタ



何で逃げるの？ 私が怖いのか？





ちょっと、
待って！





うわあああああ！！





A hand holding a smartphone displaying a list of contacts. The contacts have names in Japanese and alphanumeric codes. In the background, two fighter jets fly in a blue sky with clouds, and buildings are visible on the sides.

留守番電話が
67回か...?



ほんとうに
怒ったみたいだね。
昨日は
ひどすぎたかな…？

夜明けに電話は
面倒くさくて無視したのに、
3時間もつづけたのは何だろう？

ストーカー？

ブー

ブー

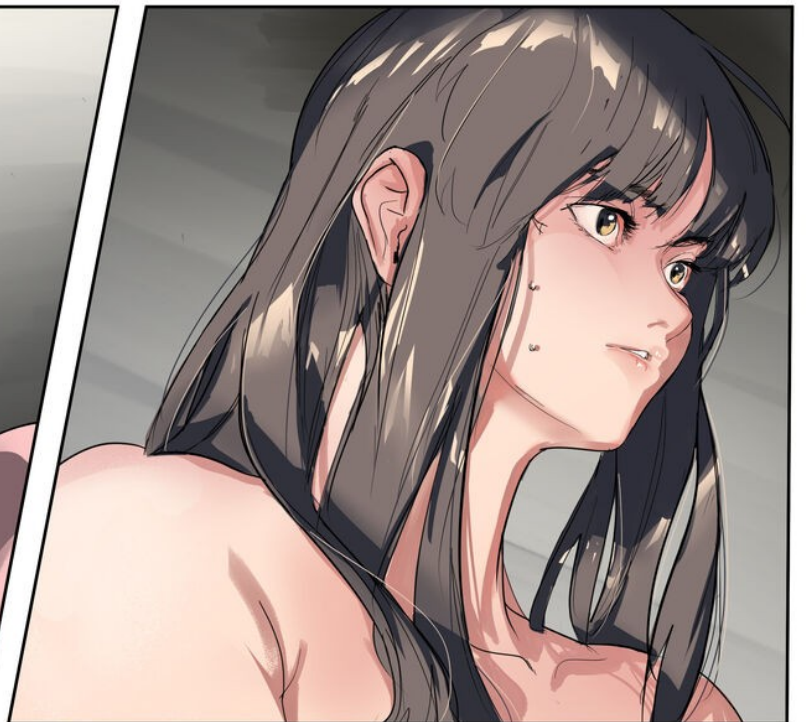
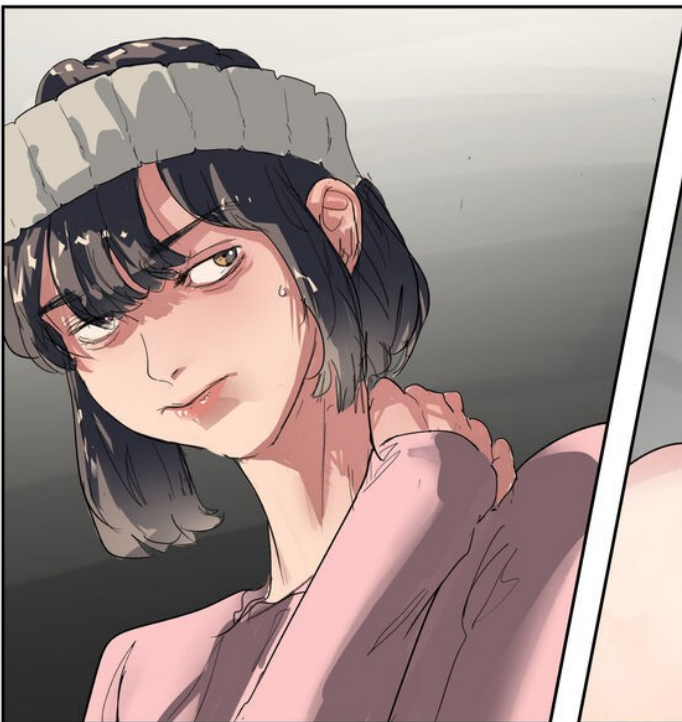


はあ…
ちょっと後で
謝らないと…
どうすれば



あっ

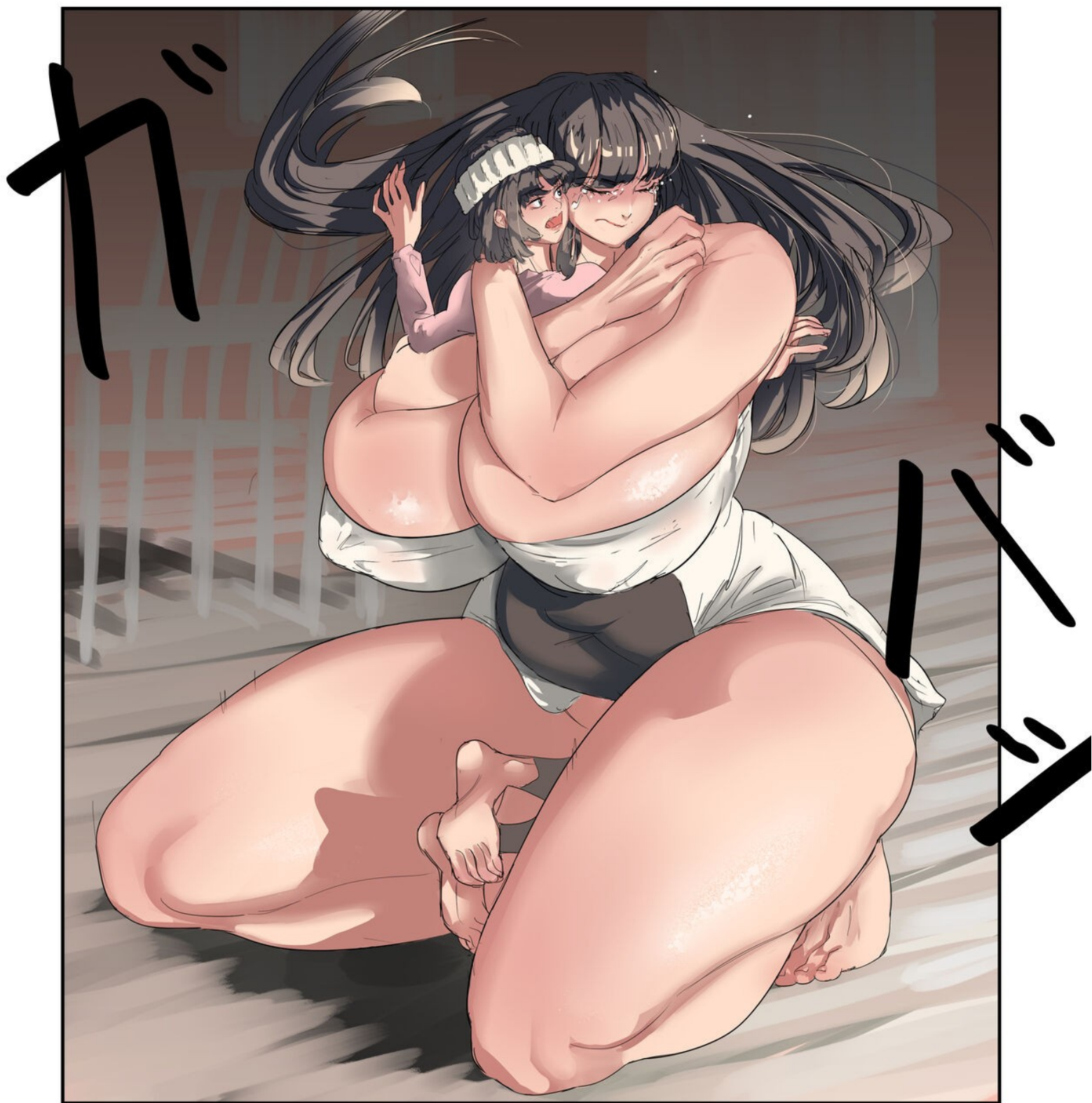






頭にぶつかった所は
大丈夫？







今になって気づいたの？
ほんとうに
お母さんなの？
ひどいじゃん！



どれだけ驚いて
怖かったか
分かる？

(うん。。おそく調べてごめんね。)
さっきはまた同じ目に
遭うかもしれないから、
まず謝らないと
いけないよね？

あ、すごく
ムカつく！

30分前..

誰が勝つか
見てて！

お母さんが
私にきづくまで
つづけるよ！

グル

グル

팔!!

야야!!
팔 빠져!!!

30分後..

う...

うう..

私、どうしよう…。
体がこんなに
大きくなって…！

私、女なのに…。
もう外にも出られない。
私の人生は
終わりだよ。

いや...
ギネスブックには、
2m 30cmを
超える人もいてるって。

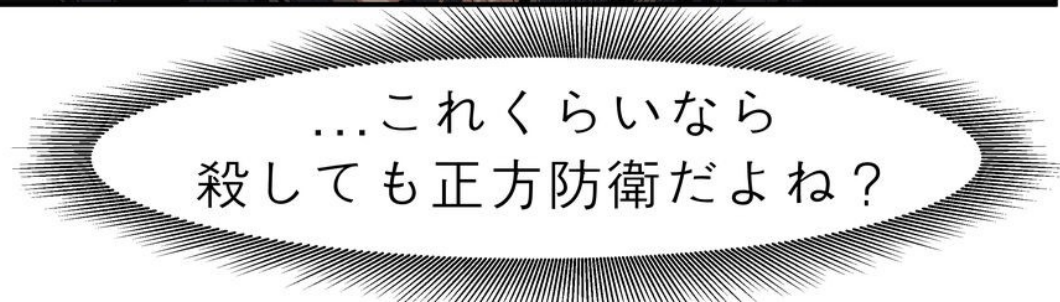
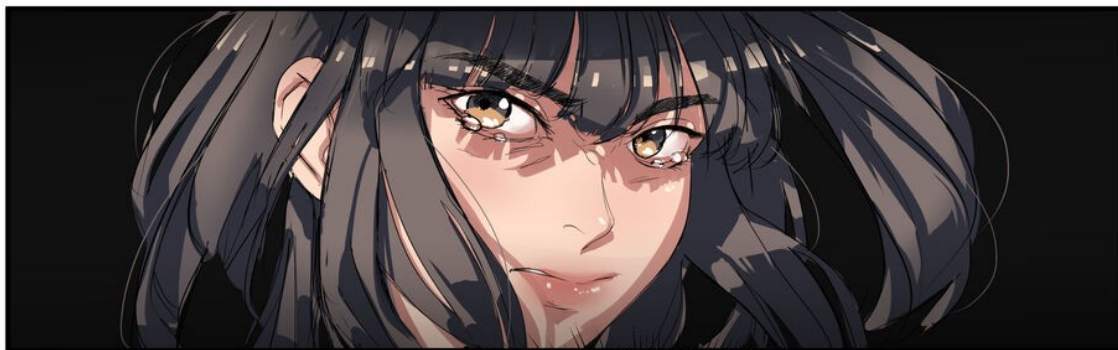
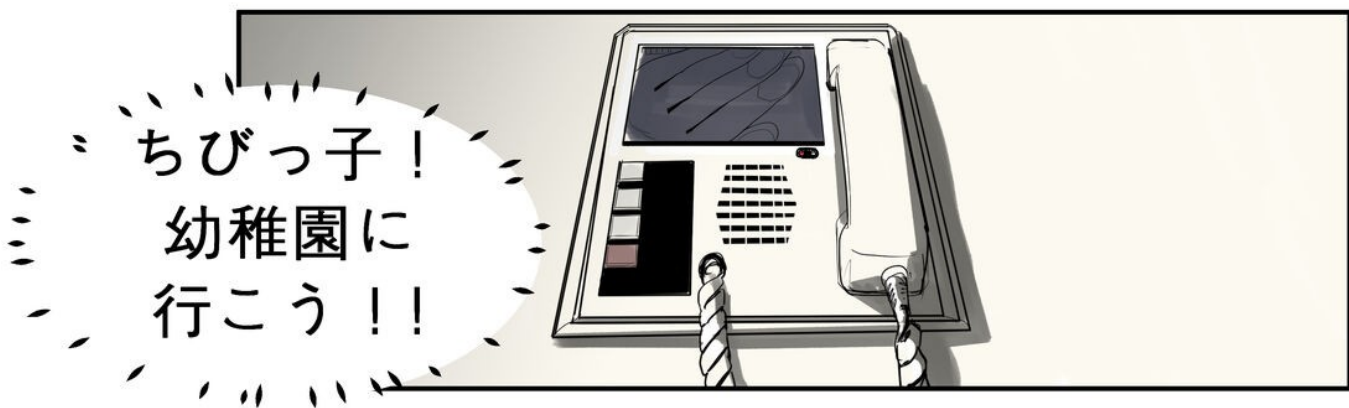
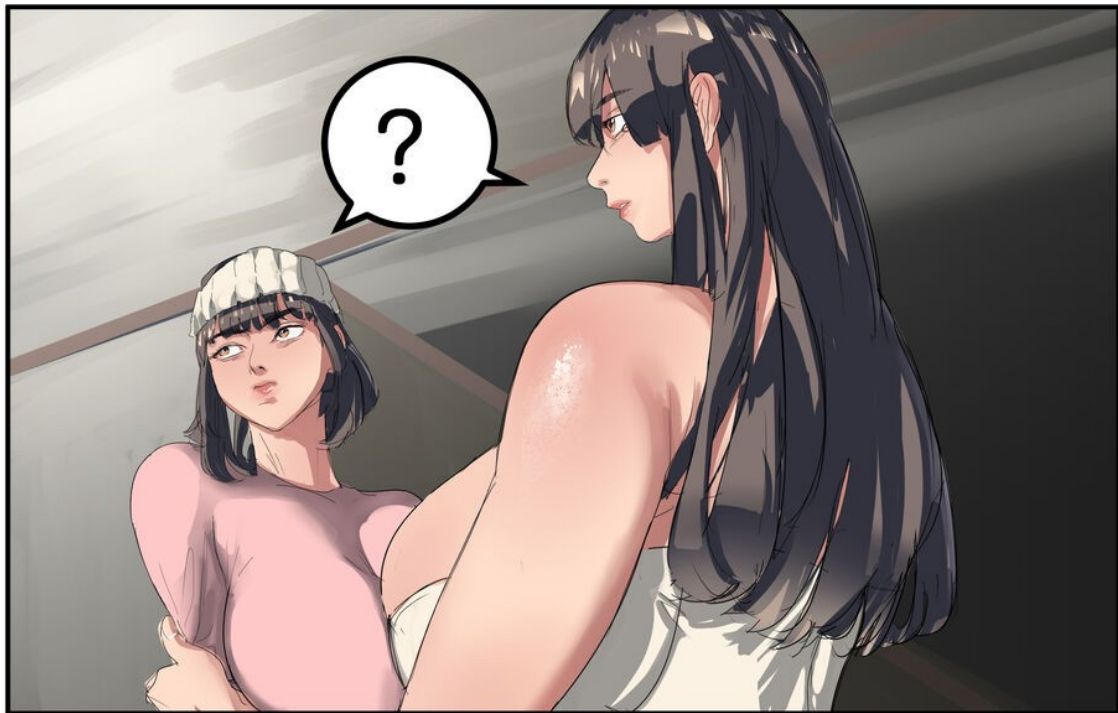
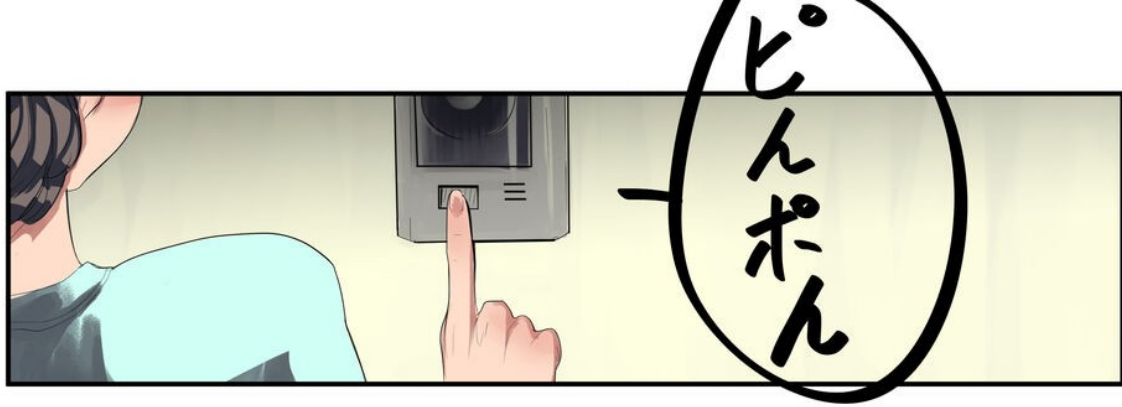
巨大な女が好きな
特異性癖を
持つ人も
きっといるはず。

?

それ、今
慰めって言うの？

うん...
たぶん？





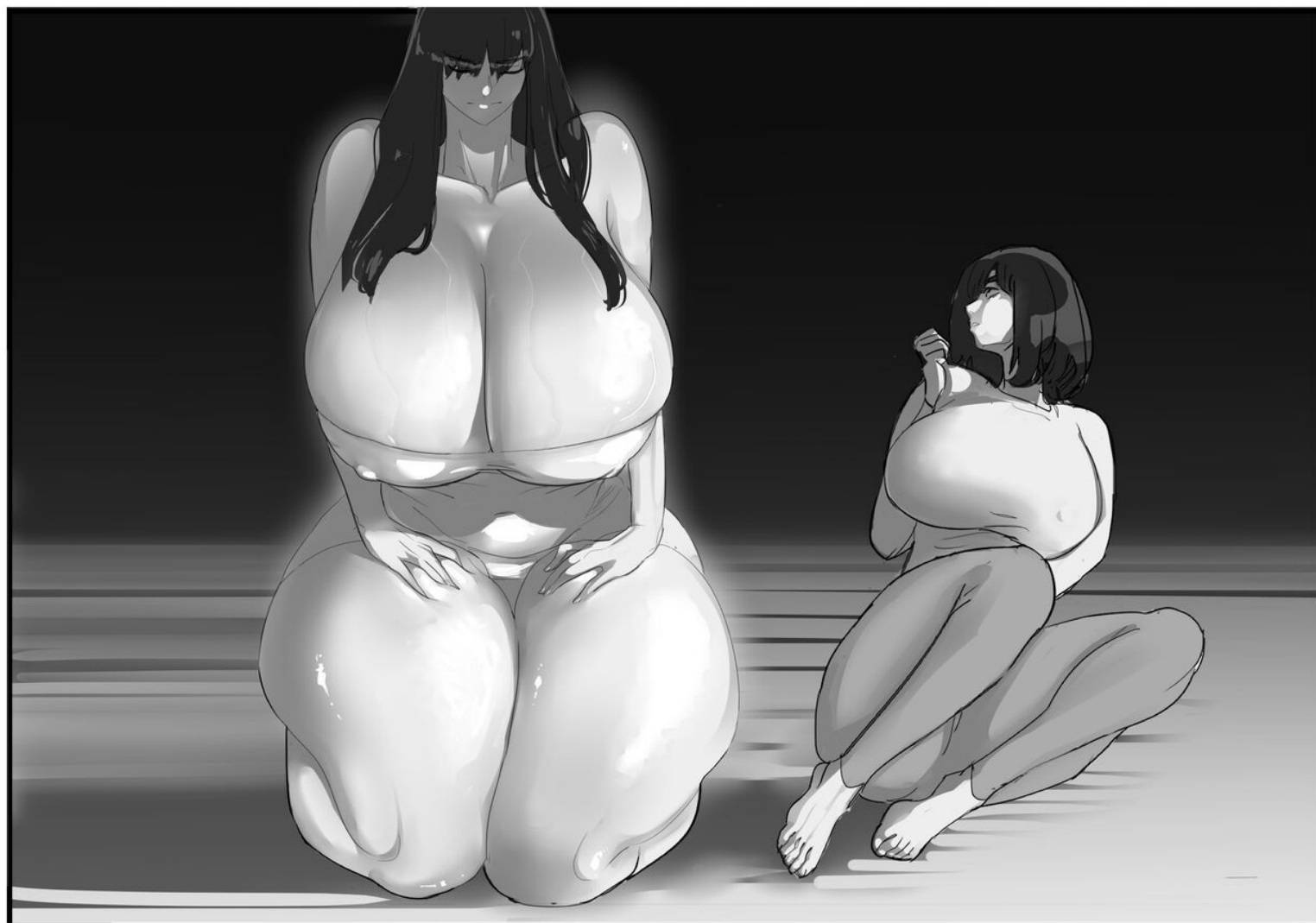
四捨五入すると
身長が1メートルの
夏樹こどもさん？
幼稚園に行く時間です～



あ、そして
昨日インターネットで
ハンマー使用レビュー見たら
こうかがないって。
ざんねんだね w



ねえ、夏樹、
あいつ
狂ったの？



立ち上がるのに
結構かかるね。
この子はどれくらい
成長したの？





お、重さのせいで
腰が....

やっ

さ

だ



ふ

そして一体何？
この邪魔になる胸は!!



ほんとうに
人間なの？

ねえ、私、
100パーセント
人間なんですよ！



あ、聞こえた？
ごめん。

とにかく、
そのハンマーのせいだよ。
とりあえず
あいつを捕まえた後に....



ゆら
ゆら

言い訳は一度くらい
聞いてあげる。
またうわごとを言ったら、
手足をちぎってやるよ。
この体ならできる。



君が作ったこの体で。
絶対に無事に
帰らせることはない。

どうして何もないんだろう。
氣まずいね。

そしてごめんと
言おうとしたのに、
習慣でからかっちゃった。
どうしよう…



夏木、遅刻しそうだから
先に行くよ。
後で講義室で會おう。





えっと…
ハンマーを返品しないと。



これは
何のシチュエーション？







ええ？



わあっ、乳だ。
いや、
誰だっけ？
どなたですか？



あら、夏木の彼氏??
かわいい~

私は夏木のいところのお姉さん、
名前は君を殺す…じゃなくて、
夏美だよ。

にっこ

にっこ



始めて！
私はナツキの彼氏です。
いっしょに登校しようと思って
来ました。

うんうん、
そうなんだ。
ナツキは今
部屋の中にいるよ。

そこに立っていないで
ちょっと入ってきて。

いや、
入ってこいって
言うじゃん。

大丈夫です。
ここで待っています。

は、はい！
(このお姉さん、怖い....)



私は玄関で待ちます。
お姉さん。
夏木連れてきてください。



うん。夏木
連れてくるよ。



ガチャン

ナ,ナツキの
お母さん?!



あ、私だ。

君，



人はいつ死ぬと思うか

夏木のお母さん、
ワンピース見たかな？

ええ…
人に忘れられた時さ..？

違う



あれ？

うちの娘に...



幼稚園児と呼んで、
四捨五入して1メートルと
からかった時だ!!!

あ

